

日本労働組合總聯合會昭和九年度大會開催ノ件

一、日 時 昭和九年四月十五日午前十時四十分―午後五時半
 二、場 所 大阪中央公會堂
 三、出席代議員 九十七名（豫定數百二十名）
 四、場内スローガン

一、労働組合の戦線統一

二、労働組合主義の徹底

五、開會之辭

栗 山 角 次 郎

只今ヨリ全國大會ヲ開催スル開會ニ先立テ簡單ニ御挨拶ヲ申上ゲ
 タイ、本大會ガ大阪ニ開催サレルヤ全國ノ代議員諸君ガ斯ク迄熱
 心ニ御出席下サツタコトヲ感謝スル、來ルベキ昭和九年度ノ我總
 聯合ノ運動方針ヲ決定スル此意義アル大會ニ當リ私共ハ今日ノ日
 本ノ國內情勢ヲ考ウル時組織労働階級ガ社會狀勢ヲ充分認識シ向
 ウ一ケ年ノ方針ヲ決定セネバナラヌ 今ヤ我國内外ノ諸狀勢ハ一

部軍需品工場ニ於テハ軍事インフレノ景氣ヲ呈シ資本階級ハ大ナ
 ル利潤ヲ得、膨大ナル利益配當ナシツテアル乍然一方労働階級ノ
 實際收入ヲ見レバ少シモ増加セス寧ロ益々労働強化、賃銀低下デ
 アルノガ今日ノ實狀デアル此勞資分配ノ不公平ヲ公平ナル分配ニ
 ナスベク我々ハ努力邁進セネバナラナイ 本大會ハ多クノ重要ナ
 ル使命ヲ持ツテ居ルガ特ニ労働組合主義ヲ徹底、労働組合戦線ノ
 統一ヲ期スルニ必要ナル時期ニアル、今日オ集リ願ツタ代議員諸
 君ニヨリ協議ヲ求め、客觀狀勢ヲ把握シ慎重審議ヲ願ヒ明日ノ闘
 争ニ控ヘネバナラヌ

ト述ベ中央執行委員會デ決定サレタ大會委員ヲ發表ス

大會委員（○印委員長）

中田 整（横濱） 竹井 源松、 田邊清太郎、 萱沼

由藏（東京） 石井 清一（兵庫） 石井 光長（愛知）

○末中勘三郎（大阪）